

開館15周年記念特別展Ⅱ

しょうごん

# 日本美術の荘厳

## —祈りとかざり—

平成25年 5月11日(土)～7月21日(日)

※期間中 展示替え有

大阪の実業家、初代・細見古香庵(1901～1979)に始まり、3代にわたって蒐集された収蔵品は、縄文、弥生時代の土器から近代の琳派画家の作品まで、日本美術史を辿る多様な作品からなります。

このたび細見美術館開館15年を記念し、第Ⅱ弾として特別展「日本美術の荘厳—祈りとかざり—」を開催いたします。本展覧会では、初代が特に情熱を傾け蒐集した仏教、神道美術の絵画や金工品の数々、コレクションの中でも充実した内容を誇る七宝建築金具などを陳列し、日本美術における荘厳の世界を紹介します。

主催 細見美術館 京都新聞社  
休館日 毎週月曜日(祝日の場合、翌火曜日)  
開館時間 午前10時～午後6時(入館は30分前まで)  
入館料 一般1,000円(800円) 学生800円(600円)  
※( )内は20名以上の団体料金  
会場 細見美術館 京都市左京区岡崎最勝寺町6-3  
TEL 075-752-5555 <http://www.emuseum.or.jp>

お問合せ先: 広報担当 三宅 由紀  
TEL / 075-752-5555 FAX/ 075-752-5955  
E-MAIL/[kouhou@emuseum.or.jp](mailto:kouhou@emuseum.or.jp)



金銅透彫尾長鳥唐草文華鬘



夕顔文釘隠